

ライフの学校新聞

Vol.11

2025年

春
はるごう 号

六郷キャンパス 保育園の庭



この春で六郷キャンパス保育園がオープンして1年となります。この1年でこどもたちはさまざまなことを学び、すくすくと成長しています。なかでもこどもたちの成長に欠かせなかったことは、「園庭での毎日の遊び」。太陽の下で土の感触をじっくり味わい、シャベルを使うと穴が掘れたり、型抜きをするといろいろな形がつくれたりするなど毎日発見がたくさん。最近はおにごっこが楽しくて、こどもたちも保育士も駆け回って遊んでいます。保育園の庭は道に面しているの、学校帰りの中学生や散歩中の地域の方が声をかけてくれ、こどもたちもうれしそうに手をふっています。「今日はどんなことをしているのかな？」とのぞいてみてくださいね！

砂場遊び

砂場はみんなが集まるお気に入りの場所。囲いをつけたのは、六郷キャンパスの施設長。こどもたちの遊びや環境づくりをサポートしています。



野菜栽培

一生懸命育てた野菜がたくさん実をつけました。毎日のぞいて観察し、大きなゴーヤの実を見つけて「あったよ！」と大きな声で教えてくれることも。



文：佐藤良恵、立花ゆりえ

スタッフレシピ！

保育園のミートスパゲティ

保育園のこどもたちに人気のメニュー「ミートスパゲティ」を紹介。栄養たっぷりの大豆入りがポイント。



- ① 人参、玉ねぎ、大豆をフードプロセッサーにかける(みじん切りでも可)。
- ② フライパンを熱しバターを入れ、ひき肉、人参、玉ねぎ、大豆の順に加え炒める。
- ③ 小麦粉を入れ軽く混ぜ合わせる。
- ④ トマト缶、水、コンソメ、ケチャップを加え煮込んだら完成。



文：佐藤翔雪



ゆきちゃんとめいちゃんの日々

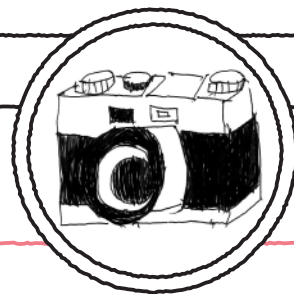


ゆきちゃんめいちゃん先輩ヤギ、「たーちゃん」を知っていますか？地域のこどもたちの「動物と触れあいたい」との声から

約5年前にやってきました。元獣医である若林区沖野市民センターの館長が「ヤギがいいですよ」とすすめてくれたのがきっかけ。残念ながら2か月で亡くなってしまいましたが、命の尊さ、別れと向きあう学びをくれました。文：野主衣代莉



伊勢さかしさんの一枚



秋田県男鹿市で夫と一緒に



「無我夢中」
働き続けた
日々

おさな
幼いころから家庭を
ささ
支えるために働き続けた、
さかしさんの人生とは？

息子からのプレゼントの夫婦旅行で秋田県男鹿市「寒風山」を訪れたとき。左がさかしさん

結婚後の生活

24歳で結婚し、神奈川県横須賀市で生活をしていましたが、太平洋戦争により1943年12月に宮城県登米郡迫町の伊豆沼の近くに疎開し、その4年後に仙台に引っ越しをしたそうです。子どもを4人授かりましたが、姑はとても厳しいひとで苦勞し、辛い出来事もたくさんあったと話します。夫は航空母艦（空母）に乗り、海軍の床屋をしていて月に3回しか休みがない忙しい日々を送っていたそうです。「仕事を辞めたら旅行して歩こうね」と夫婦でよく話していたそうですが、仕事を辞める前に夫が亡くなり「どこにも行けなかった。横須賀に行きたかったね」と何度も話していました。

仕事は朝と夜で掛け持ち

娘からは「うちにいなかったひと」と言われるほど忙しく働いていたさかしさん。幼少期は母親と二人暮らしで生活が厳しく、小学校入学時から母親の手伝いをして過ごしてきました。結婚後には家具の塗装やその販売をし、金箔張り

の修行で石川県まで行くこともありました。夜はクリーニング屋で働き家庭を支え、とにかく働き詰めの毎日だったそうです。

母との別れ

「結婚してすぐに横須賀に行ったもんですからな〜、生活が大変でとにかく無我夢中だったね」と話すさかしさん。海でタコ、イカ、貝類、海苔などをとって食べたそうで、当時どうやってタコをとって食べたかなど詳しく教えてくれました。「おいしいものばっかしだ。思い出だね」と話します。104歳となったいまも「結局横須賀に行きたかったのよ」と話し、夫と暮らした横須賀には特別な思いがあることを知ることができました。

伊勢さかしさん

1920年4月27日、宮城県登米郡生まれの104歳。4人きょうだいの末っ子として生まれる。24歳で夫と結婚後、神奈川県横須賀市で暮らす。子どもを授かり育児と仕事で忙しく暮らしてきた。2022年より萩の風キャンパスで暮らす。



聞き取り：坂下聖也 文：平間潤、大友彩香

このまち インタビュー Vol.11

高島尚子さん

訪問理美容サービス BARBER BOOGIE 店長

福祉施設でカットすることになったきっかけは？

小さいころから理容室で髪を切ってもらうときれいになることがうれしく、ドキドキやワクワクした気持ちになっていました。顔そりをしてもらうこともさっぱりした気持ちになって大好きでした。わたしも誰かに喜んでもらいたいという思いがあり、理容師の資格をとりました。友達の手伝いで施設へ訪問カットへ行く機会があって、心待ちにしているお年寄りを見て、お店に行けないひとのために少しでも役に立ちたいと思ったことが訪問をはじめたきっかけですね。ベッドの上でのカットのやり方は友達から教えてもらいました。

パートナー（利用者さん）とかかわる際に気をつけていることは？

話が好きな方もいれば、そうではない方もいるので、はじめに昔やっていた仕事や家族のことなど、何気ない質問から会話をするようにしています。そのときの反応を見ながら話題を選ぶようにしていますね。施設に訪問することが多いので、健康管理には気をつけています。自分が体調を崩したり感染症を持ち込まないように、日頃から手洗いうがい、睡眠や食事などを意識しています。

ライフの学校での印象深いことは？

2008年からライフの学校に通うようになりました。今年で17年になりますね。いろいろなパートナーとかかわり、予約が入ってなくてもわたしの顔をみるたびに「俺はいつだ？」って声をかけてくれたり、お家で生活しているところからの付き合いで施設に入居してからも「先生、先生！」って話しかけてくれたり、この仕事をしていたとよかったなと感じる瞬間です。趣味の社交ダンスや飼っている犬の話をしていただけたら印象深いですね。

1972年生まれ、宮城県登米市出身。仙台理美容専門学校を卒業後、仙台市内の理容店に勤務。2005年に名取市にBARBER BOOGIEを開業し、訪問理美容をはじめ。趣味は日帰り温泉、楽天イーグルスの観戦。

聞き手・文：
高橋香織、
佐々木亜優美

小さな美術館

萩の風キャンパスのパートナー（利用者さん）の熊谷楚子さんは刺繍が得意。自宅にはたくさんの作品があるそうです。布地に針

と糸を使って絵や文字、模様などを縫い表します。楚子さんが刺繍をはじめたのは20歳のころ。高校を卒業したあと手芸を学ぶ学校に通い、洋裁、和裁、パッチワーク、刺繍を学んだそうです。なかでも刺繍は「絵には出せない立体感があるところがいいのよ」と魅力を感じ、60年趣味で楽しんでいるんだとか。12月には「刺繍の先生」としてこどもたちに刺繍を教えるなど、趣味をいかした活動もしています。小さいものは2週間、大きいものは1～2か月で完成。時間をかけてつくり上げるものは達成感があるそうです。



楚子さんの刺繍



文：佐藤由樹乃

ライフの学校とは



ふくし しせつ ちいき
福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが
集う「学びあいの拠点」にしている社会福祉
法人です。現在は、萩の風・上飯田・幸町・
霞目・新田・六郷の全部で6つのキャンパス

と畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中心
にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人
ライフの学校
https://gakkou.life

【利用案内】※どなたでも利用できます

萩の風キャンパス 仙台市若林区上飯田字天神1-1

嫁入りの庭

入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってきた
家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。

◎24時間365日(年中無休)

ライフの図書館

福祉や地域に関する図書が並び、自習室としても利用できます。

◎時間＝9:00-18:00(金曜は15:30まで)

駄菓子屋「かみふうせん」

看板猫のふうたもお待ちしています。

◎時間＝10:00-16:00(年中無休)

こども食堂「おかえり」

嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評！

◎日時＝第3土曜、12:00-14:00

そのほかのイベント

ウェブサイトでご確認ください。

霞目キャンパス 仙台市若林区霞目2-14-26

ウェルカム！カフェ

日替わりメニューはインスタストーリーをチェック！

◎日時＝火～土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

Instagram



新田キャンパス 仙台市宮城野区新田5-1-20

ゆとりの歯科歯科クリニック

口腔と全身の健康管理ができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

編集後記

六郷キャンパス保育園のこどもたちに人気のミートスパゲティ。厨房の調
理師につくり方を聞いてみると、料理が苦手なわたしでも簡単につくる
ことができるレシピでした。こどもたちの目の前にミートスパゲティが運
ばれてくると、大喜び。ひと口食べると「おいしい！」と笑顔になるそう。
みなさんぜひ、つくってみてください。佐藤(瑚)

おしらせ

2024年、こんなに多くの方々が
かかわってくださいました！

(期間：2024年1月1日～2024年12月31日) ※順不同・敬省略

視察者数：計235名

宮城県社会福祉法人経営青年会、(福)愛生会(秋田県)、
(株)ケアコラボ、(医)みつわ会、宮城県長寿社会政策課、
東北福祉大学、北海道社会福祉法人経営青年会、
台湾福祉関係者、(福)なごみ、仙台市議会議員・宮城県議会議員、
仙台市若林区役所介護保険課、平成医療福祉グループ、
東北工業大学、(福)春園会、東北大学大学院建築学科、
東北大学大学院工学研究科、(株)リードケア、(公社)日本財団、
(株)マガジンハウス、茨城県守谷市地域包括支援センター、
(福)福祉楽団、(一社)日本建築学会、水戸芸術館、
(福)さつき会、(福)すみなす会、(株)ブレイン、
(福)向陽福祉会(公財)鉄道弘済会、(福)柏松会、(有)親和、
(福)リデルライトホーム、(福)みねやま福祉会、
北海道上川郡和寒町、(福)ゆうゆう、建築家

実習者数：計45名

東北福祉大学、仙台大学、東北大学、東北学院大学、
東北文化学園大学、宮城教育大学、仙台青葉学院短期大学、
仙台医療福祉専門学校、仙台大学附属明成高等学校、
岩沼学園高等学校川崎キャンパス、東北学院高等学校、
東北学院中学校、仙台市立沖野中学校、仙台市立六郷中学校
(介護実習、ソーシャルワーク実習、介護等の体験、早期医療体験実習、地域包
括ケア実習、職場体験、みやぎの就業プログラム、フィールドスタディ)

オープンキャンパス参加数：計44名(全11回)

ご寄付者数：4名

丹野昭徳、小島幸治、杉山諒子、遠藤美恵子

寄付総額：576,560円

ライフの学校新聞 Vol.11 2025年春号
発行日：2025年4月17日
発行：社会福祉法人ライフの学校
宮城県仙台市若林区上飯田字天神1-1
022-289-8555

発行人：田中伸弥[ライフの学校]
編集：堀内直美+守安里沙+立花ゆりえ+佐藤良恵+野主衣代莉+
佐藤瑚雪+高橋香織+佐々木亜優美+大友彩香+平間潤+佐藤由樹乃[ライフの学校]
デザイン：阿部航太
イラストレーション：安川皓+米川英利+阿部貴志+佐藤順子+阿部正子+高橋未渚[ライフの学校]